

事務局だより

◆：先日、Jリーグ（日本プロサッカーリーグ）の清水FCエスパルス球団顧問の堀田哲爾さんが、女子選手指導のむずかしさを力説していました。「女子選手はみな平等に扱わないと、ひがむ。それでいながら、自分だけは特別に目をかけて欲しい。むずかしいねえ」。堀田さんは日本サッカー協会では女子部（第五種）の責任者をされていたことがありますが、女子選手特有の心理、調べてみたい気がします。

◆：「ようやくスポーツ界も、女性が本音をいえる時代になりましたね」。先日、小野清子さんのパーティーでお会いした2人の女性に、同じことをいわれました。WFSジャパンができたひと昔前、スポーツ界の女性（選手、指導者も含め）たちは、その思いを胸の底にしまっていました。皆さん、これからは大いに発言を！（三ッ谷）

◆：スポーツ好きが高じて、今号から編集スタッフに加わってしまった山本尚子です。実は、今回、私には隠れテーマがありました。それは「パイオニア」ということです。これからも、毎回、何らかのテーマを持って取り組んでゆきたいと思っています。

長く、しつこく、三ッ谷代表を見習ってこれをモットーにやっつけていくつもり

です。よろしくお願いします。

◆：世界スポーツ・コーチ・サミットIV（外務省、文部省主催）が三月十二日、東京・新高輪プリンスホテル国際館パミールで開催されました。今回のテーマは「女性とスポーツ」。WFSジャパンの三ッ谷洋子代表が、パネリストの一人として参加しました。また、講演候補者のリストアップなど、開催企画の面でも、WFSジャパンが協力をしました。

新入会員紹介

〈個人会員〉▽大月千晶（兵庫県・神戸市）▽伊藤和子（三重県・名張市）
〈学生会員〉▽河野梨香（米国・ミシガン州）〔五月三十一日現在〕

WSF Japan News

第22号 季刊

発行 一九九二年六月

発行人 三ッ谷洋子

編集 WFSジャパン広報委員会

発行所 WSF Japan

〒151 東京都渋谷区西原

TEL 〇三（三四六七）四三六〇

FAX 〇三（三四六七）五四五五



WSFジャパンとは・・・

WSF（女性スポーツ財団）ニューヨーク）は一九七四年、プロテニス
のピリー・ジョン・キングが提唱し、
米国の一流スポーツ選手、指導者、
研究者が多数発起人として名を連ね、
設立された非営利の女性スポーツ振
興団体です。

八一年十二月、日本
にもWSFをお手本と
した団体をと、現在、
代表を務める三ッ谷洋
子さんがWSFジャパ
ン（女性スポーツ財団
日本支部）を旗揚げし
ました。

その目的は、プロ、
アマや年齢を問わず、
スポーツに様々な形で
携わる女性が抱える諸
問題を解決すること、
女性の視点からのスポーツの研究を
通じ、女性スポーツの振興を図るこ
とにあります。

会員は、選手、指導者をはじめ、
一般のスポーツ愛好者、研究者、ス
ポーツビジネスにかかわる企業関係
者など、男女を問わずさまざまな分
野にわたっています。



活動内容としては、機関誌「WSF
Fジャパン・ニュース」の発行、女
性スポーツフォーラムの開催、女性
スポーツの現状についての調査研究、
体協（財・日本体育協会）やJOC
（財・日本オリンピック委員会）に
女性役員を送る運動などを行って
います。協力事業として
は、「女性スポーツ京
都会議」（京都新聞社
主催）が今年、第七回
を迎えました。

WSFジャパンはポ
ランテニア団体で、会
員の会費を財政基盤と
して運営しています。
目下、会員を広く募集
中です。私たちの手で、
女性スポーツの世界を
考える仲間を増やし
ましょう。

入会金 年会費

- 替助会員：5万円 10万円（一口）
- 団体会員：5千円 1万5千円
- 個人会員：3千円 8千円
- 学生会員：3千円 5千円